



2026年7月22日

各 位

会 社 名 株式会社ブロードバンドタワー
代 表 者 名 代表取締役 専務 法務・経理統括 中川 美恵子
(コード番号 3776 東証スタンダード市場)
(TEL. 03 - 5202 - 4800 代)

2026年12月期第2四半期(中間期)および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、本年2月6日に公表しました業績予想（以下、「前回公表」）を、下記のとおり上方修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年12月期 第2四半期（中間期）業績予想の修正

(1) 2026年12月期 第2四半期（中間期）（2026年1月1日～2026年6月30日）個別業績予想数値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,600	40	30	0.49
今回修正予想 (B)	4,425	210	330	5.37
増減額 (B-A)	-175	170	300	
増減率	-3.8%	425.0%	1,000.0%	
(ご参考) 前期実績 (2025年12月期)	4,632	237	212	3.46

(2) 2026年12月期 第2四半期（中間期）（2026年1月1日～2026年6月30日）連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,500	175	195	15	0.24
今回修正予想 (B)	6,295	395	515	455	7.40
増減額 (B-A)	-205	220	320	440	
増減率	-3.1%	125.7%	164.1%	2,933.3%	
(ご参考) 前期実績 (2025年12月期) (注)	6,435	307	404	226	3.70

(注) 2025年12月期第4四半期において会計方針の変更を行ったため、遡及適用後の数値を記載しております。

2. 2026年12月期 通期 業績予想の修正

(1) 2026年12月期 通期（2026年1月1日～2026年12月31日）個別業績予想数値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,800	185	110	1.79
今回修正予想 (B)	10,400	480	380	6.16
増減額 (B-A)	600	295	270	
増減率	6.1%	159.4%	245.4%	
(ご参考) 前期実績 (2025年12月期)	11,760	587	206	3.36

(2) 2026年12月期 通期（2026年1月1日～2026年12月31日）連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,400	500	490	100	1.63
今回修正予想 (B)	14,000	805	900	480	7.78
増減額 (B-A)	600	305	410	380	
増減率	4.4%	61.0%	83.6%	380.0%	
(ご参考) 前期実績 (2025年12月期)	15,289	811	909	300	4.89

3. 2026年12月期業績予想修正の理由

【第2四半期（中間期）業績予想修正の理由】

中間期では、当社を主とする事業セグメントのコンピュータプラットフォーム事業におけるデータ・ソリューションのサービス（ストレージの再販・保守運用）等、売り上げ減少の影響を受け、売上高は前回公表を下回る見込みであります。一方、利益面では当社グループ全体の収益性の改善等により、営業利益は前回公表を上回る見込みであります。また、営業利益の増加に加え、持分法による投資利益の増加等により、経常利益につきましても前回公表を上回る見込みであります。加えて、みなかみ太陽光発電所の資産譲渡に伴う譲渡益を特別利益として計上したことから、親会社株主に帰属する中間純利益も前回公表を上回る見込みであります。

【通期業績予想修正の理由】

コンピュータプラットフォーム事業において、中間期での売り上げ減少の影響があるものの、下半期のデータ・ソリューションのサービスでは、eスポーツを牽引するアクションIPのリーディングカンパニーからの大型案件の獲得、データセンターのサービスでは、今秋稼働予定の石狩新港サイトにおける早期での顧客獲得等により、通期では、売上高、営業利益および経常利益は、それぞれ前回公表を上回る見込みであります。なお、当該データ・ソリューションの大型案件については、保守サービス等を通じた継続的な売り上げも見込んでおります。また、みなかみ太陽光発電所の資産譲渡に伴う譲渡益を特別利益として計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益も前回公表を上回る見込みであります。

以 上